

大型船体平行部の高精度な建造のためのレーザー・ アークハイブリッド溶接の適用に向けた基礎研究

内野, 一成

<https://hdl.handle.net/2324/4475075>

出版情報 : Kyushu University, 2020, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏 名	内野 一成
論 文 名	大型船体平行部の高精度な建造のためのレーザー・アークハイブリッド溶接の適用に向けた基礎研究
論文調査委員	主 査 九州大学 教授 後藤 浩二 副 査 九州大学 教授 柳原 大輔 副 査 九州大学 准教授 田中 太氏 副 査 広島大学 教授 山本 元道

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、高品質な溶接継手が得られるレーザー・アークハイブリッド溶接法を、特に大きな導入効果が期待される大型船体外板の板継溶接に適用するための溶接条件について検討し、加えて Λ 形開先の採用という新しい手法を提案したものであり、生産技術及び溶接工学に関する価値ある業績であると認める。以上の結果、博士（工学）の学位に値すると認める。